

# 地域おこし協力隊通信

市内のにぎわいづくりをミッションとしている鈴木祐磨隊員の活動を報告します。

## 地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行する地域に都市部の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行うことで、地域の活性化を図る制度です。

## シモツケ大学&にぎわい広場実験室レポート



### しもつけミートアップ vol.01

下野市にゆかりのある4人のゲストがこだわりのつまんだ想いを発表し、参加者みんなで面白がるトークイベントでした。



### 打ち水のイベント

中高生のボランティアグループ「下野JLC (ジュニアリーダーズクラブ)」によるウォーターバトルも同時開催。全力で暑さを楽しみました！



### ヨガ&野外シネマ

にぎわい広場でヨガを体験したり、映画を上映したりと様々なことに活用しています。

## 高校生地域定着事業「高校生もしもプロジェクト」最終報告！！

7月から始まった高校生地域定着事業「もしもプロジェクト」では、11月までに参加高校生12名と様々な取り組みを実施しました。「やさしいまちづくり」と「にぎわいづくり」の2つのチームに分かれ、活動しました。

### やさしいまちづくりチーム

3人の高校生がそれぞれの想いをもって、南河内エリアのマップを作成しました。

「街中にほっとできる居場所がほしい！」

「とにかく快適に安全に目的地にたどり着く！」

「若い人にもっと街を好きになってもらいたい！」

出来上がったのは「キミタクMAP」。高校生らしさあふれるマップになりました。

総合政策課などで配布していますので、ぜひお手にとってみてください。

### にぎわいづくりチーム

11月13日、高校生による高校生のための音楽交流イベント「もしフェス」を開催しました。出演バンドの依頼や調整、広報用のチラシ作りなど、高校生が1から作ったイベントです。

当日は、やさしいまちづくりチームの発表や小山高校・宇都宮南高校から5組のバンド出演があり、84名もの来場者で大いに盛り上がりました。出演した高校生は「他のバンドとも交流ができて、とても楽しかった」と話していました。

実行委員はイベントの準備を通じて仲が深まり、全員が楽しみながら実施することができ、思い出に残ったようでした。

ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。



マップ詳細はこちら

もしもプロジェクト  
Instagramアカウント  
フォローお願いします！



MOSHIMO\_PROJECT

■問い合わせ先 総合政策課 ☎(32)8886